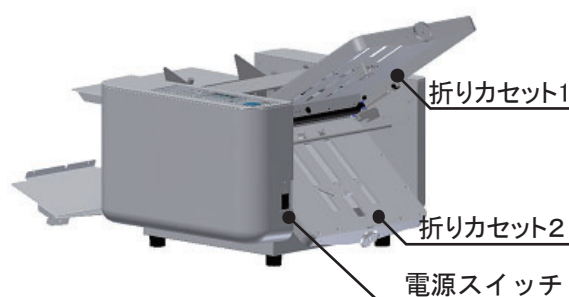
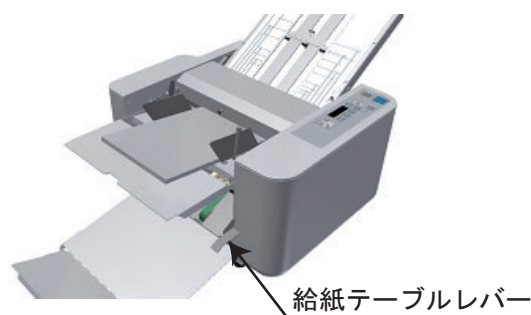


①電源スイッチを入れます。



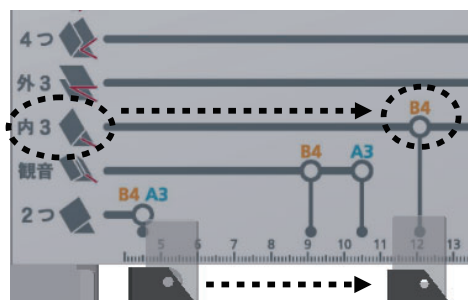
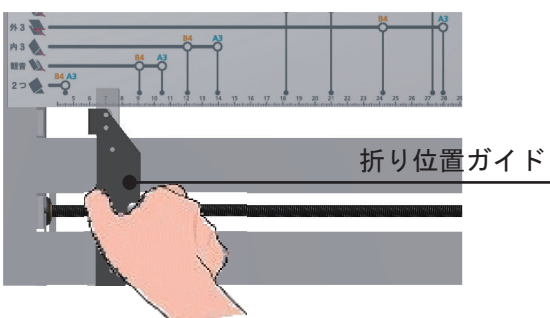
②用紙をセットします。

③給紙テーブルレバーを下げて給紙テーブルを上げます



④折り位置設定

カセット1・2の折り位置ガイドを中央のレバーを摘み、移動させます。

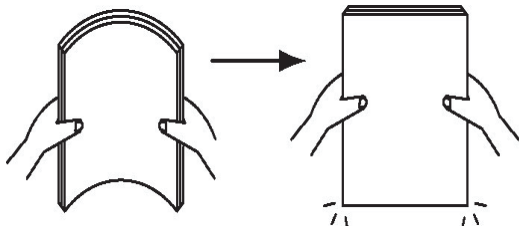


折り形と用紙サイズの交差したポイントQに折り位置ガイドを移動させます。

⑤〔テスト〕ボタンで折りを確認

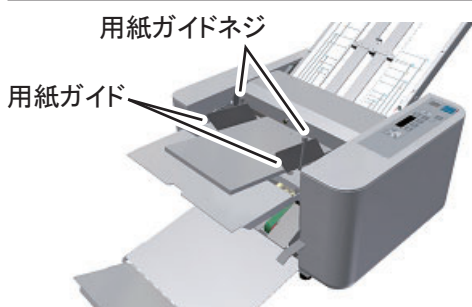
⑥テストで折り形がOKであれば〔スタート〕ボタンで連続折りを始めます。

<用紙セットのポイント>



<用紙のさばき方>

- ①用紙の両端をつまみます。
- ②用紙を曲げて空気を入れます。  
(軽く力をゆるめ、曲げてから再度用紙をつまむ)
- ③上下に用紙を揃えます。



・用紙ガイドの間に隙間なく用紙を密着させ用紙ガイドネジを締めます。

・印刷直後の用紙、カールした用紙は紙づまり重ね送り、スリップ、用紙のシワの原因になりますので、カールを直し必ず乾いてから使用してください。

<枚数を指定して折る場合>

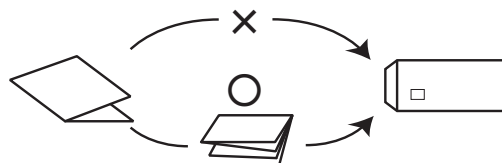


※折り枚数を指定したい時は「クリア/リセット」ボタンを押しカウンタを「0」にしてから「数字キー」で入力して下さい。

図は「10」を2回押しして20枚に設定した場合の表示。

<クロス折り>

※オプションの補助用紙ガイドが必要になります。



- (1) 2つ折りにした用紙の折り目をよくつぶしてから給紙テーブルに載せ、用紙ガイドを密着させて固定します。
- (2) 左右の給紙補助ローラのネジをプラスドライバーでゆるめて用紙の両端をおさえる位置にセットします。
- (3) 補助用紙ガイド右左を用紙サイズの目盛りの位置に置き、先端のベアリングが用紙のふくらみをおさえるようにおきます。

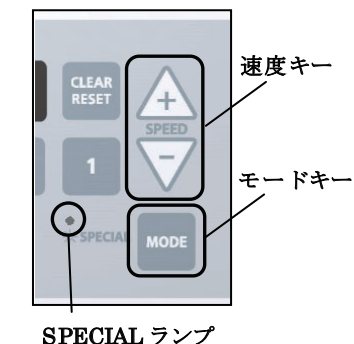
<折りずれの調整>

○下図を参考にして、微調整つまみで折りずれ(実線の長さ)を調整。  
※折り形の図は排紙テーブルに出てきた用紙を操作パネル側から見た状態で表しています。

	折り形	2つ折り	観音折り	内3つ折り	外3つ折り	4つ折り	片袖折り
カセット1	紙折りの状態 (実線の長さをカセット1で調整します)						
	実線部が長い場合		短	短	短	短	短
	実線部が短い場合		長	長	長	長	長
カセット2	紙折りの状態 (実線の長さをカセット2で調整します)						
	実線部が長い場合	短	短	短	短	短	短
	実線部が短い場合	長	長	長	長	長	長

<速度調整 (SPECIALモード)>

次の場合に速度を調整してみてください。  
・更紙などの柔らかい用紙でシワが出たり、斜行が出る場合は遅く  
・動作音を小さくしたい場合は遅く  
・厚口の用紙で紙づまりが発生する場合は速く  
「+」「-」キーで速度調整してください。  
速度はカウンタに表示されます。



注意！

・速度を変化させた後は、折り位置の微調整が必要になります。

表示	速度	説明
LO	低速	柔らかい用紙の折作業、動作音を小さくしたい時に選択してください。
ME	中速	基本的な速度です。
HI	高速	厚口の用紙で選択してください。

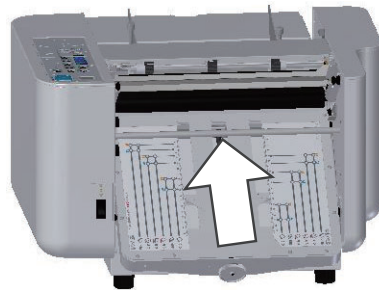
OSPECIALモード

「モード」キーを押しSPECIALランプが点灯している状態ではSPECIALモードに移行します。上記同様に3段階から速度を選択できます。

表示	モード	説明
S_LO	静音モード	静かに動作するモードです。(※厚口の用紙には不向きです)
S_ME	厚紙モード	厚口用紙の専用モードです。
S_HI	超高速モード	高速で折り作業が行えます。A4以下の2つ、内3つ、4つ折りのみ行えます。

※ S\_LO、S\_HIモードではA4サイズ以下 2つ/内3つ/4つ折りのみ対応

### <折りカセットの取付け方法>



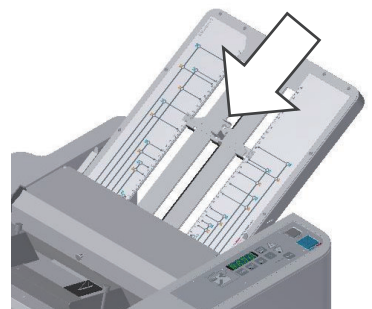
①先に折りカセット2を取付けます。

矢印の方向に斜め45度程度の角度で差込みます。



②次に折りカセット1を取付けます。

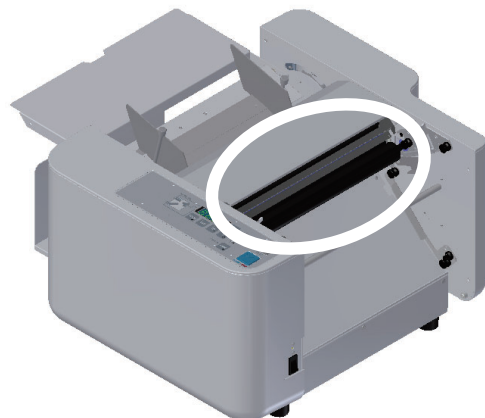
本体両側にある丸印のガイドに折りカセット1を差込みます。



③折りカセット1側面の角穴が、本体サイドカバーの面に丁度合うように押し込んでください。

### <日常のお手入れ、消耗品の交換>

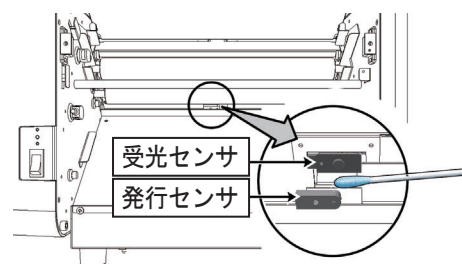
#### ○折りローラの清掃



折りカセット1、折りカセット2を外し折りローラを清掃します。

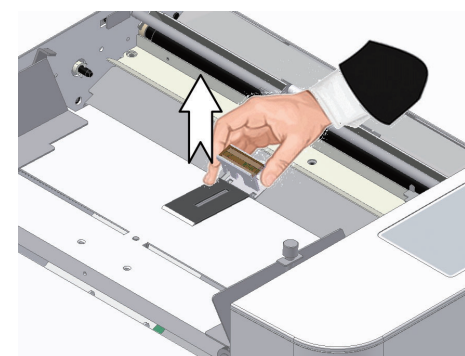
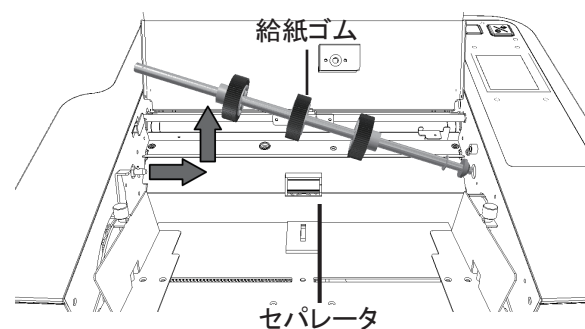
折りローラに紙粉及び印刷物のインクが付着するとシワ、紙詰まり等トラブルの原因になるので定期的にゴムローラ専用クリーナと布切れを用いて清掃してください。

#### ○排紙フォトセンサの清掃



付着した紙粉を、やわらかい綿棒で取り除いてください。

#### ○消耗品の交換



※左のキリトリ線に沿って切り、安全カバーに貼り付けて「簡易マニュアル」としてご使用いただけます。

(両面テープ等で貼り付けてご使用下さい)

修理・その他ご不明な点については、お買い求めの販売店もしくはお客様相談室へご連絡ください。

#### お客様相談室

フリーダイヤル

お問い合わせは平日午前9時より12時、午後1時より5時とさせていただきます。

TEL ☎ 0120-074416

FAX ☎ 0120-402539

 株式会社 **ライオン事務器**

本 社 〒164-0003 東京都中野区東中野2丁目6番11号